

記載例 8

別表 1 第11号様式 (第13条関係)

神奈川県共同住宅用自家消費型太陽光発電等導入費補助金実績報告書

令和〇年 〇月 〇日

神奈川県知事 殿

提出日を記載すること。

交付決定通知書 (第2号様式) に記載されている日付と番号を記載すること。

申請者 郵便番号 〒 231-1234
住所 横浜市中区〇〇町123-45
〔法人等の場合は所在地〕
氏名 横浜中マンション管理組合
〔法人等の場合は名称及び代表者の職・氏名〕 理事長 神奈川 健

令和〇年 〇月 〇日付け 〇〇第〇〇〇号で交付決定を受けた神奈川県共同住宅用自家消費型太陽光発電等導入費補助金に係る事業の実績について、関係書類を添えて報告します。

(補助金振込先) 通帳等に記載のとおり正確に記載してください。

口座名義	(フリガナ) ヨコハママンションカンリクミアイ リジチョウ カガワ ケン 横浜中マンション管理組合 理事長 神奈川 健
金融機関名	〇〇〇銀行
店名	△△△支店
預金の種類	普通・当座
口座番号	1234567

注1 補助事業者名義の口座に限ります。

注2 通帳等の写しを添付してください。

- ・申請者本人の口座を記載すること。
- ・添付した通帳等の写しと同じ内容を記載すること。

共同住宅の購入の場合
⇒引渡しの日付
新築・設置工事の場合
⇒太陽光発電システム等の着工日

1 補助事業の概要

申請者氏名 (法人等の場合は名称及び代表者の職・氏名)		横浜中マンション管理組合 理事長 神奈川 健	
補助事業で設置する設備を設置した住宅等について(該当する□に「✓」を記載)	所在地 (住居表示が確定していない場合は地番も記載)	横浜市中区〇〇1-2-3	
	種別	<input checked="" type="checkbox"/> 分譲共同住宅 <input type="checkbox"/> 賃貸共同住宅	
	取得の別	有	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 建売 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 既存住宅 (<input type="checkbox"/> 改築あり)
事業着手日※1		令和 6年 11月 5日	
事業完了日※2		令和 6年 12月 2日	(2)
設置した太陽光発電設備等の所有権は全て申請者に移転済みである		<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	

※1 太陽光発電設備等が設置された共同住宅の引渡しを受け取得する場合は、共同住宅の引渡し日、その他の場合は、太陽光発電設備等の設置工事の着工日を記載してください。

※2 次のうち、最も遅い日を記載し、() に該当する番号を記載してください。

- (1) 新たに導入した太陽光発電設備等又は新たに導入した太陽光発電設備等が設置された共同住宅の引渡し
- (2) 新たに導入した太陽光発電設備等又は新たに導入した太陽光発電設備等が設置された共同住宅に係る全ての代金の支払完了
- (3) 新たに導入した太陽光発電設備等の設置工事の完了

2 設備の概要

太陽電池モジュールのメーカー名	〇〇〇		
太陽電池モジュールの公称最大出力*と使用枚数	(型式番号: ABC-250)	250 W × 16枚 =	4,000W
	(型式番号: DEF-100)	100 W × 10枚 =	1,000W
	(型式番号:)	W × 枚 =	W
	(型式番号:)	W × 枚 =	W
	太陽電池の公称最大出力 ⇒ (合計)		
(合計はキロワット表示で小数点第3位以下切捨て)			
パワーコンディショナーのメーカー名	□□□		
パワーコンディショナーの公称最大出力及び接続する太陽電池モジュールの出力*	(一台目) (型式番号: GHI-50)		3.7 kW (5.0kW)
	(二台目) (型式番号: JKL-40)		2.5 kW (1.2kW)
	(三台目) (型式番号:)		kW (kW)
	(小数点第3位以下切捨て)		

蓄電システムのメーカー名	△△△			蓄電容量は「定格容量」を記載すること。
蓄電システムの容量及び台数	(パッケージ型番: JKL-12346)	5.0kWh	×	1台 = 5.0kWh
	(パッケージ型番:)	kWh	×	台 = kWh
	(パッケージ型番:)	kWh	×	台 = kWh
	蓄電システムの容量 ⇒ (合計)			5.0kWh
設置する設備の要件 (該当する□に「✓」)	上記の設備は全て申請要領に定める設備に係る要件を満たす設備である			<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	上記の設備は全て未使用品である 注 電気自動車のリユースバッテリーを使用して製品化した蓄電システムであって、蓄電システムとして製品化された後の使用実績がないものは未使用品とみなす。			<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

※ 日本工業規格に規定される公称最大出力をいう。

3 交付申請額の積算

経費の区分		費目名	金額
自家消費型太陽光発電設備	設備費	設備費、附属設備費、その他設備費 (A)	2,200,000円
	設置工事費	設計費、工事費、諸経費 (B)	1,000,000円
	小計 (補助対象経費)	(C)	3,200,000円
	交付申請額 (発電出力に5万円を乗じた額とCのうち、いずれか低い額 (千円未満切捨て))	(D)	5kW×5万円 250,000円
蓄電システム等	設備費	設備費、附属設備費、その他設備費 (E)	1,000,000円
	設置工事費	設計費、工事費、諸経費 (F)	600,000円
	小計 (補助対象経費)	(G)	1,600,000円
	交付申請額 (導入する蓄電システム台数に12万円を乗じた額とGのうち、いずれか低い額 (千円未満切捨て))	(H)	120,000円
交付申請額の合計		(D+H)	370,000円

注 消費税及び地方消費税相当額は除く。

蓄電システム等は導入する場合にのみ記載すること。

なお、補助額の算出に使用する太陽光発電設備の発電出力については、太陽電池モジュールの公称最大出力の合計値とパワーコンディショナーの定格出力合計値のいずれか低い方による。